

2023年度 メリー★ポピンズ 朝霞東ロルーム 事業報告書 (保育所における自己評価)

1. 2023年度の概要 ～年度の基本方針を受けて～

基本活動である異年齢保育・座禅・雑巾がけ・さくらさくらんぼリズム体操・散歩9時出発・生き物の世話・畑仕事・裸足保育・縁側給食・商店街ツアー・銭湯でお風呂の日・青空保育を丁寧に行い、様々な力の育ち（原点回帰）につなげた。

〈1〉保育内容の充実・質の向上

1	計画・ねらい	子どもの「生きる力を育む」ために、日課・基本保育活動の実施
	実践結果	座禅・雑巾がけ・さくらさくらんぼリズム体操・散歩9時出発等の日課を日々、積み重ねていくことで「私たちが育てる6つの力」の育ちに繋げることができた。
	次年度方向性	・引き続き日課・基本保育活動を積み重ねていく。 ・保育者として活動の理解、知識を更に深め、子どもたちが自ら参加したくなるような環境づくりに努める。
2	計画・ねらい	小1を知る：小学校1年生を見て知り、逆算した保育を遂行する
	実践結果	「園児と児童の子ども間の交流を年2回以上」、「施設長やリーダー、幼児担任は、実際に小学校一年生の授業を見る」と計画を掲げていたが、小学校との連絡が上手くいかず、実施することができなかった。
	次年度方向性	小学校と連絡を取り合っパイプをつくり、実施できなかった子ども間の交流や、職員同士の交流を行い、互いの施設を知り、小学校の接続に繋げていきたい。
3	計画・ねらい	子ども姿を捉えた保育計画の作成
	実践結果	週会議や園会議で一人ひとりの発達を確認しながら、今必要な経験、課題を話し合い、見据えた計画を立てることができた。
	次年度方向性	引き続き週会議や園会議を活用し、一人ひとりの発達を確認し計画を立てていく。又、振り返りの共有が薄かったので次年度は力を入れていきたい。

〈2〉保育所を利用する子どもの保護者への支援

1	計画・ねらい	接遇★神対応：3分間お迎え対応の実施
	実践結果	・タイムライン、連絡帳、お迎え3分間対応を丁寧に行いながら、保護者の方との関係性を大切にしていた。 ・複数の保護者がお迎えに来た際は、待たされたと思わせない仕掛け（ポートフォリオや新聞等の掲示）を作った。
	次年度方向性	引き続きタイムライン、連絡帳、お迎え3分間対応を丁寧に行っていく。

2	計画・ねらい	接遇★神対応：子育ての喜びを分かち合い、保護者の心に入り込んだ接遇を目指す
	実践結果	お迎え対応を丁寧に行い保護者とのコミュニケーションを大切にすることを心がけ、保護者の立場に立ち、不安や悩みが言える信頼関係を築いてきた。 運動会や生活発表会等の保護者参加行事では、子どもたちの成長を感じられるような内容を考え、取り入れた。保護者から「子どもの成長を感じた」といった感想をたくさん頂くことができた。
	次年度方向性	引き続き保護者の気持ちに寄り添い、温かみのある対応を継続していく。
3	計画・ねらい	接遇★神対応：誰がいつ見ても気持ちが良い施設を目指す
	実践結果	保護者や来訪者がいつ見ても、どこを見ても整理整頓されており、気持ちが良い施設となるように、日々の掃除は保育室の隅々まで行った。
	次年度方向性	引き続き日々の清掃や整理整頓、片付けを全職員で行い美観に努めていく。

〈3〉 地域の子育て支援事業

1	計画・ねらい	地域の子育てをしている保護者が気軽に訪れ、相談できる保育園を目指す。
	実践結果	・園見学の対応、青空保育の実施、勝手籠の設置で地域の方に園の存在を知って頂くことはできた。 ・参加者延べ人数44名（自然食堂24名、自然・芸術学校12名、青空保育8名）の地域の方が来訪してくださり、地域交流の場となった。 （11.子育て支援事業 参照）
	次年度方向性	地域の方が気軽に立ち寄れるような園となれるよう、イベント内容の充実を図っていく。
2	計画・ねらい	地域の子育て支援関係機関等との連携を図る。
	実践結果	・地域の方に園の存在を知ってもらう事は少しずつできてきたが、市役所や保健センターとの連携は図ることができなかった。
	次年度方向性	役所や保健センター、学校（小学校や中学校）との連携が図れるように、積極的に出向くようにする。

〈4〉 次世代を担うスタッフ育成

1	計画・ねらい	大人のにんげん力 UP
	実践結果	・職員が得意分野や研修で学んだことを園内研修や園会議でアウトプットし自己変革に繋ぐことができた。
	次年度方向性	引き続き園内研修や園会議を学びの場とし、大人のにんげん力 UP に繋げていきたい。
2	計画・ねらい	子どもの育ちを共有していく。
	実践結果	・職員一人ひとりの年間目標を明確にしていくと共に、常にチームで助け合いアイデアを出しながら日々高めていくことができた。

		・毎日の昼礼、園会議で情報を共有することはできたが、チームでの振り返りが弱かった。
	次年度方向性	引き続き職員一人ひとりの年間目標を共有し、チームで保育を行い子どもの育ちが共有できるよう、日々の振り返りを大切にしていく。
3	計画・ねらい	目標管理（MBO）を自身で立て、仕事に対するやりがいやモチベーションを向上させる。
	実践結果	個々が力を入れて取り組みたい目標設定を立てることができたが、上長との定期的な面談や日々の保育の振り返りをすることが余りできなかった。
	次年度方向性	計画から実行、振り返りまでのPDCAを確実に実践し、成果を積み重ね仕事に対する自信を更に養えるように上長と定期的な面談を行うようにする。

〈5〉環境実施目標

1	計画・ねらい	畑仕事を通じて、野菜の興味関心を育み、育てる喜びや調理する楽しさを味わい、食の循環を体験する。
	実践結果	野菜等の栽培や収穫を通して様々な食材に触れる機会を計画的に保育に取り入れることができた。
	次年度方向性	次年度も引き続き、畑仕事を通して育てる喜びや苦労を経験し、収穫や調理して食する楽しさを経験できるような保育を目指していく。
2	計画・ねらい	畑仕事や食育活動を通して「命あるものを食している」ということを子ども達へ伝えていく。
	実践結果	・毎日運ばれてくる野菜や果物、肉や魚等の食材を日々の生活の中で目にしたり、触れたりする機会を取り入れることができた。 ・育てた食材で調理活動を行うことや調理過程の一部を手伝うこと、魚の解体体験等の活動を通して、命あるものを頂くことを伝えていった。又、調理師等と一緒に食べる経験を通じて、食材や調理する人への感謝の気持ちを育むことができた。
	次年度方向性	次年度も引き続き、野菜や果物、肉や魚等の食材を日々の生活の中で目にしたり、触れたりする機会を取り入れる。
3	計画・ねらい	環境（SDGs）への意識を身に付ける活動を行う。
	実践結果	・毎日の残食の量を計り、給食の野菜くず等を混ぜて堆肥（コンポスト）を作り、できた堆肥を畑の野菜栽培に活用した。しかし、それがゴミを減らす環境活動等に繋がっていることまで伝えることができなかった。
	次年度方向性	次年度も引き続き子どもたちと一緒にコンポスト作りを行い、SDGsに興味や関心が持てるようにしていく。

2. 施設運営

〈1〉 児童利用状況

月極利用児童受託状況（延べ人数）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
年度前半： 4～9月	0人	5人	5人	5人	5人	5人	25人
年度後半： 10～3月	0人	5人	5人	5人	5人	5人	25人

0歳児は受け入れを行っていない。

延長保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総 人数	15人	26人	17人	7人	14人	18人	27人	11人	24人	6人	6人	6人	177人
うち0 歳児	－人	－人	－人	－人	－人	－人	－人	－人	－人	－人	－人	－人	－人

（解説）18時以降の利用児童数を集計した。

一時保育利用状況

月極利用児童が定員を満たしており一時保育の受け入れが出来ず、利用なし。

〈2〉 開所時間

7時00分～20時00分

〈3〉 スタッフ構成 （3月1日時点）

常勤 スタッフ	保育士	3人	調理員等	1人
パート スタッフ	保育士	2人	事務	0人
	嘱託医	2人		

3. 運営報告

〈1〉施設内会議

会議名	実施回数	会議内容
園会議	月1回 ※2,3月は策 定会議にて 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピテンシー ・保育の質向上に関わる勉強会 ・園内研修 ・当月の行事計画の成果発表、次月の行事計画発表 ・人権チェック（年2回）
給食運営会議	月1回	<ul style="list-style-type: none"> ・食育計画策定 ・食育活動実施内容 ・配膳方法 ・喫食状況（残食の記録簿）確認 ・検食簿指摘事項の改善
事故防止委員会	月1回	<ul style="list-style-type: none"> ・当月のヒヤリハット、インシデントの分析 ・自園及び系列園で起きた事故のケーススタディーと改善策策定 ・全園事故防止委員会での内容共有
ケース会議	月1回	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援児個別計画の振り返り及び省察 ・要支援児個別計画の見直し
朝礼・昼礼	毎日	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの出席確認、体調の確認、与薬の確認 ・アレルギー食の確認 ・活動内容の確認・振り返り ・伝達事項
クラス会議（週会議）	週1回	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども（個々）の発達 ・活動内容の振り返り、計画 ・伝達事項

〈2〉出席した施設外会議（Web参加含む）

会議名	実施回数	参加スタッフ
施設長会議 ／法人本部	月1回	施設長
施設長勉強会 ／法人本部	月1回	施設長
食育会議 ／法人本部	年4回 (5.7.11.2月/5.8.11.2月)	施設長 調理スタッフ

保健会議 ／法人本部	年4回 (5.7.11.2月/5.8.11.2月)	施設長
子育ての質を上げる会議	月1回	保育士

〈3〉 係の設置状況

係名	活動の様子・省察
衛生管理係	園内の衛生管理や備品の管理、衛生点検、清掃確認、感染症発生時の対応、検便
安全対策係	避難訓練の実施や安全な環境整備、事故防止点検、設備点検
防火管理者	消防計画の作成、避難訓練計画の立案、設備の防火管理
食品衛生責任者	食品の衛生管理、調理室の衛生管理、給食会議の開催
畑係	畑の管理、作物の栽培計画、保育実践
生き物係	生き物の飼育管理、保育への取り組み

〈4〉 行事係の設置状況

係名	活動の様子・省察
どろんこ祭り係	どろんこ祭りの企画・立案・計画、地域・各関係機関への周知
朝霞市 彩夏祭係	地域活動の一環として有志の保護者の補助
子育て支援係	子育て支援、子育てサロンの計画と立案等

4. 保育支援

〈1〉 保育・保育参加・保護者面談および発達相談・園児の保護者への支援および意見要望への対応

保育	・運動会や生活発表会等の発表の場で、個々の運動発達の発表ではなく友だちと協力をして何かを成し遂げる発表を観たいという保護者からの要望があった（運営委員会にて）⇒2月の生活発表会にて劇遊びを通して（乳児『大きなかぶ』、幼児『3匹のこぶた』）を行った。
----	--

保育参加	4～3月まで 合計10名が参加済み (3月1日時点) ・3月に5名参加予定
保護者面談および発達相談	4～3月まで 合計4名 が参加済み (3月1日時点)
運営委員会	第1回運営委員会を6月15日に当園にて実施し、参加した保護者3名 第2回運営委員会を11月16日に当園にて実施し、参加した保護者2名 詳細は議事録に記載

〈2〉計画した年間行事の振り返り

- ・別紙「2023年度年間スケジュール」に掲載
- ・保育参加・保護者面談は随時開催

〈3〉給食・食育に関する実践結果

1	計画・ねらい	調理員、保育者、施設長は子どもと一緒に食べる。
	実践結果	新型コロナウイルス感染症が5類になり、調理員、保育者、施設長は子どもと一緒に食べることができるようになった。友だちや大人とテーブルを囲み会話を楽しみながら食事をし、「食事は楽しい」経験を積み重ねることができた。
	次年度方向性	次年度も引き続き取り組んでいく。
2	計画・ねらい	噛む力を育て素材の味を味わえる状態で提供する。
	実践結果	噛む力を育てるために野菜や肉、魚の大きさは大きめに切り、かじりつくようにした。特に乳児期の咀嚼は重要なので、給食運営委員会や園内研修にて口腔発達の勉強も行った。
	次年度方向性	次年度も引き続き取り組んでいく。
3	計画・ねらい	子どもが自分たちで盛付・配膳して食べる。
	実践結果	・食事の下ごしらえを調理師や保育者で行うことで、野菜や食への関心を深めることができ、食べる意欲にも繋がった。 ・しゃもじやトングお玉を上手に使い、自分で盛付・配膳をすることができた。乳児でも手先が器用になるとトングやしゃもじが使えるようになり、見様見まねで盛付を自分でして食べることができた。
	次年度方向性	次年度も引き続き取り組んでいく。

〈4〉保健に関する実施結果

実施項目	詳細
園児健康診断	6月22日／11月29日に実施
歯科検診	6月14日に当園会場にて実施

保健だより	毎月25日におたより配信を実施
スタッフ健康診断	年1回実施
スタッフ検便	毎月1回（全スタッフ対象）
その他実施した園児への保健指導、又は、取組等	① 手洗い指導 ② 歯磨き指導
流行した感染症	① 6月にヘルパンギーナ、園児2名感染 6月下旬に終息 ② 8月に新型コロナウイルス感染症、園児2名 職員3名感染 9月中旬に終息 ③ 10月にインフルエンザ、園児3名 職員2名感染 1月上旬に終息
発作・痙攣等の対応	計1名に対し、計1回ダイアアップ使用
エピペン使用できるスタッフの状況	・3月25日のキックオフ会議にてエピペン研修を受講し習得済み ・本日時点で、在籍スタッフ7名のうち、7名が使用可能
AED 使用できるスタッフの状況（AED 設置施設のみ）	・9月10日に和光どろんこ保育園会場にて救命講習を金子、横井、横山の計3名が新たに受講し習得済み ・9月30日に三原どろんこ保育園会場にて救命講習を本間、松本、中村の計3名が新たに受講し習得済み ・本日時点で、在籍スタッフ7名のうち、7名が使用可能
その他保健に関する取組	・流行しやすい病気の掲示、予防接種の確認、薄着の励行、嘔吐物の処理の仕方、おむつ交換手順、予薬ルールについて保育品質マニュアルに則り、確認とロールプレイ ・新型コロナウイルス感染症および他ウイルス感染予防のため、うがい指導・手洗い指導を行う。また消毒・換気を徹底する。

〈5〉各種点検

危機管理	設備点検・事故防止チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み
	防災自主点検 （備蓄品点検含む）	6・12月の25日に実施済み
	避難消火訓練	毎月1回／15日に計12回実施済み
	不審者侵入訓練	6・12月の25日に実施済み
	情報セキュリティチェック	5月・11月に実施済み
	誤飲・誤嚥防止チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み
	フロン点検（簡易）	対象物の簡易点検4・7・10・1月の25日に計4回実施

衛生管理	衛生管理点検表／毎日	毎日実施
	衛生管理点検表／毎週	毎週金曜日実施
	衛生管理点検表／毎月	毎月25日に計12回実施済み
	個人衛生点検簿／毎日	毎日実施
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認 ／保険証期限確認	年2回／4・10月 ⇒4月1日、10月1日に実施済み
	身長体重測定	毎月1回／20日 実施済み
	児童健康診断	内科健診 各年2回／6月22日、11月29日 歯科健診 各年1回／6月14日
運営管理	児童・保護者の人権に関する チェック	年2回／4・10月の園会議時 ⇒4月14日、10月13日に実施済み
	コンピテンシー自己採点	毎月1回／園会議冒頭5分間 実施済み
	利用者アンケート調査	8月25日～9月5日に実施済み

〈6〉実施した環境整備の状況

1	計画・ねらい	足指で地面を捉える力を育てる。
	実践結果	・歩く・走る・跳ぶ・とび降りる・よじ登る・横や後ろに動くなどの運動感覚を育てるために、裸足保育を実践した。そのために保育室内や戸外（公園・園庭）の設備・安全点検を行った。 ・転んでも自分の身体を支えることが出来る徒手力を身に着けるために、又、自分の暮らす場所を自分できれいにするために、雑巾絞りや雑巾がけを毎日子どもと保育者が一緒に行った。
	次年度方向性	次年度も引き続き取り組んでいく。
2	計画・ねらい	子どもの「やってみたい」意欲を大切に、環境を整えていく。
	実践結果	戸外では安全配慮をはじめ、子どもが遊びたい場所、遊びたい物を見つけられるように公園の行き先や活動内容を充実させる。保育室内は整理整頓し清潔に保つことを心掛けた。
	次年度方向性	次年度も引き続き取り組んでいく。
3	計画・ねらい	子どもが人と関わる力を育てる。
	実践結果	複数の友だちと遊べる遊具やコーナーなどを設定すると共に、物の配置や子どもの動線などに配慮した。子どもが人とのやり取りを楽しみ、子ども相互の関わりや周囲の大人との関わりが自然と促されるような環境を整えていった。
	次年度方向性	次年度も引き続き取り組んでいく。

〈7〉手作り遊具・家具安全点検結果

手作り遊具・家具一覧

No	遊具・家具名	設置場所	点検実施時期	点検結果
1	なし			

5. 危機管理（防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ）

1	実践結果	【防災】…危機管理マニュアルNo.3の災害対策に則り、消防訓練、避難訓練、避難訓練開催通知、自衛消防訓練通知、防災自主点検、危機管理マニュアルの整備、自衛消防組織と安全対策系の設置、緊急地震速報運用を行い、災害発生時には対応フローチャートに従って訓練が出来た。
2	実践結果	【ケガ事故防止】…危機管理マニュアルNo.3のケガ事故防止策、安全点検と保全に則り、事故防止チェック及び設備点検チェックの実施、S I D S 防止策を行い、ケガ発生時には対応フローチャートに従って実施が出来た。
3	実践結果	【防犯】…危機管理マニュアルNo.3の不審者対策に則り、不審者侵入訓練の実施、笛の携帯、代理送迎者の把握、不審者情報の収集と共有を行い、不審者侵入時には対応フローチャートに従って訓練が出来た。
4	実践結果	【光化学スモッグ】…危機管理マニュアルNo.3の光化学スモッグ対策に則り、光化学スモッグの知識を身につけ、注意報発令の把握を行いながら、発生時には光化学スモッグ発生時対応及び行政連絡に従って対応することが出来た。

6. 実習生・中高生の受入

〈1〉今年度の振返り

今年度は実習生・中高生の受け入れがなかった。

〈2〉実習生の受入

受け入れなし

〈3〉中高生の受入

受け入れなし

7. スタッフ研修

〈1〉園内研修の開催

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コンピテンシー自己採点	14日 8名	12日 8名	9日 7名	14日 7名	4日 7名	8日 6名	13日 7名	10日 7名	8日 7名	12日 6名	21日 7名	22日 7名
園内研修	14日 8名	12日 8名	9日 7名	14日 7名	4日 7名	8日 6名	13日 7名	10日 7名	8日 7名	12日 6名	21日 7名	22日 7名

〈2〉外部研修への出席

日程	主催	研修名	出席	施設長推薦
8月26日 28日	埼玉県	キャリアアップ研修 (保護者支援・子育て支援)	1名	無
1月26日	朝霞市役所保育課	保育園職員研修会 『子どもの主体の保育と育ちの見方』	3名	無
2月3日 4日	どろんこ会	キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応)	1名	有

〈3〉法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務改善研修 (子育ての質を上げる会議)	19日 1名	17日 1名	21日 1名	19日 1名	23日 1名	20日 1名	18日 1名	22日 1名	20日 1名	17日 1名	21日 1名	21日 1名
施設長勉強会	19日 1名	17日 1名	21日 1名	19日 1名	23日 1名	20日 1名	18日 1名	22日 1名	20日 1名	17日 1名	21日 1名	21日 1名
全社員研修	10月に動画視聴にて研修を実施(全スタッフ対象)											

〈4〉スタッフ個人別育成計画

施設長が年1回実施するフィードバック面談時に「個人ごとの次期の目標設定と併せて、次期の育成計画を施設長が所定様式を使用して個々に伝えた。半期に一度、中間面談の実施を行い、進捗確認をした。

8. 地域交流

〈1〉今年度方針・テーマの振り返り

子どもたち、職員は地域の一員であり、園全体として地域に根付くことを意識して様々な活動を行ってきた。地域の方に園の存在を認識してもらえるよう、散歩の道中に通りがかる店先にいる店員や、通行する人と挨拶を交わし、公園で出会った地域の家庭との交流等を行った。

〈2〉実施した地域交流

活動行事	内容
青空保育（保育園主催）	月1回 公園名：根岸台6丁目児童遊園地にて
商店街ツアー	週1回 主な行き先：東武ストアー、アコレ、西友、市役所、出雲大社、東朝霞公民館、セイムス、ウェルシア、青山フラワーマーケット、朝霞駅南口駅前交番、サーティワンアイスクリーム、うちで花園等
世代間交流	小学生（6年生）の職業体験の受け入れ実施（8月・1月） さとう歯科医院と給食交流（11月）、株式会社リゾンとのハロウィン交流会（11月）、山口水産による魚解体・給食交流（1月）
異年齢交流	移動保育にて新座どろんこ保育園、メリー★ポピンズ朝霞南ロルームとの交流、仲町どろんこ保育園での合同プール・水遊び（7月～8月）
その他活動	どろんこ祭り（7月）
銭湯でお風呂の日	月1回 〈3～5歳児〉 実施

9. 小学校との子ども間交流・職員間交流

〈1〉今年度の振り返り

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、小学校の行事等への参加は中止となった。

〈2〉具体的な連携

日程	学校名・クラス名	参加人数	活動名（会場）	内容
1月24日	朝霞市 幼保小連絡会	1名	小学校入学に関わる情報交換会	職員間交流

10. 要支援児

今年度、対象園児なし

11. 子育て支援事業

今年度の子育て支援事業・イベント・子育て相談・青空保育を含む延べ来園者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3名	6名	17名	39名	11名	21名	55名	12名	7名	19名	8名	8名見込み	198名

実施項目	詳細												
園開放	(月)～(土) 9:30～16:30 にて実施												
子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30 ⇒計0件相談実施済み												
自然食堂 親子ランチ 交流	月2回 10:00～12:00 ⇒計24実施済み 参加者延べ人数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0名	0名	4名	0名	2名	0名	2名	4名	6名	4名	2名	4名見込み	24名
どろんこ 芸術学校 どろんこ 自然学校	月1回 10:00～12:00 ⇒計12回実施済み 参加者延べ人数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0名	2名	2名	2名	0名	0名	0名	2名	0名	0名	4名	4名見込み	12名
勝手籠設置	(月)～(土) 7:00～20:00 にて実施 門扉前に無人のフリーマーケットかごを設置												
ちきんえっ ぐだより	毎月1日発行												
青空保育 (支援セン ター主催)	月1回 公園名：根岸台6丁目児童遊園地にて 以下日程にて実施												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0名	0名	4名	0名	0名	0名	2名	2名	0名	0名	0名	1名見込み	8名

12. 園運営の向上

〈1〉福祉サービス第三者評価の受審

今年度受審なし

〈2〉園による自己評価の実施

2023年9月30日に「内部監査チェック表」を用いて、以下の通り、自己評価を実施済み。

自己評価開始時刻：8時30分

自己評価終了時刻：17時30分

自己評価実施者：当日勤務職員

〈3〉利用者アンケートの実施

施設利用 保護者に対し、アンケートを実施

アンケート配布日：8月25日

アンケート回収率：100%

(省察)

園に対する要望は殆どなく、「いつも明るく子どもや親にも接してくれている」、「日々の様子を写真や掲示などで知らせて頂きありがとうございます」等、職員に対しての労いの内容が多かった。

13. 苦情解決・ケガのうち報告すべき事項

ご意見ご提案デスク（HP・メール・電話）、口頭・書面・連絡帳・ご意見ご提案ボックスによって寄せられた全ての意見・要望・苦情について、原則、「苦情対応体制」に従い、法人として解決を図る。以下、報告すべきご意見・ケガに関しては次の通りとなる。

〈1〉報告すべきご意見

報告なし

〈2〉報告すべきケガ（事故含む）

報告すべきケガ（事故含む） 0件

※なお、報告書内の3月度の数値結果に関しては、すべて見込みの数値となっている。

以上

作成日：2024年3月15日 作成者：メリー★ポピンズ 朝霞東ロルーム
施設長 中村 智美